

登録者数 2,200人(平成30年3月時点)
 エコポイント平均獲得数 2,973ポイント(平成29年度申請分)
 CO₂排出削減量累積値(平成23~29年度) 291t(トン)
 杉の木換算 20,785本
 (1本が1年間に吸収するCO₂量=14kg)
 ☆これまでに、杉が1年間に吸収するCO₂量の約2万本分を削減しました



やってみたエコライフ

エコポイント、みんなどれくらいためてるんだろ？

わー、たくさんの方がポイントを集めながら省エネしているんだね



ちなみに昨年1位の人は…

1万6千7百ポイント獲得しています



そんなにためた人がいるの!?

お話を聞いてみたい!



広報担当職員

4月30日(更に1週間後)
 あおいちゃんが気付けたこと
 ・照明をこまめに消す
 ・出掛けるときは電気の消し忘れがないかよく確認
 ・テレビを見る時間を減らす
 ・テレビとパソコンは使っていないときは主電源をオフ



一週間前と比べてどのくらい消費電力は減ったかな

やった！一週間で23%も減ってる



なかのエコポイント制度なら、CO₂削減量に応じたポイントの他に、ボーナスポイントがもらえるんだって

そういえば、制度が新しくなったんだよね



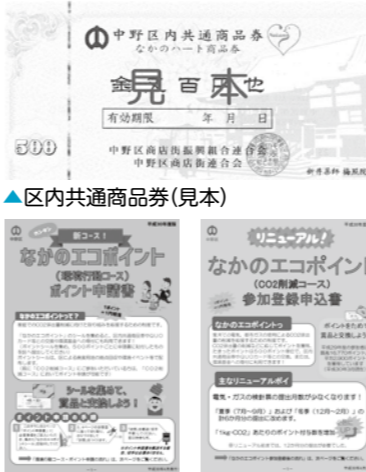
どう変わるのかな？

「なかのエコポイント」が参加しやすいになりました

地球温暖化対策担当/8階
 TEL(0268)551016
 FAX(0268)550703
 より多くの方が気軽に参加できるよう、今年度から制度が新しくなりました。



主な変更点は、次のとおりです。
 ・登録なしで参加できる「環境行動コース」を新設
 ・「CO₂削減コース」の取り組み期間が1年から3か月×2回(夏季・冬季)へ短縮
 ・前年比のCO₂削減量に応じてもらえるポイントが2倍に
ためたポイントは商品券などと交換
 ためたポイントは500ポイント単位で区内共通商品券、プリペイドカードと交換できます。中野区環境基金への寄付も可能。



コース別に2種類リーフレットがあります

①CO₂削減コース

参加方法
 事前に参加登録が必要。電子申請か、区民活動センター、図書館などで配布しているCO₂削減コースの参加登録申込書に記入して、郵送(切手不要)、ファクシミリまたは直接、地球温暖化対策担当へ**ポイントのため方**
 ・参加登録後、電気・ガスの検針票等を、夏季(7月~9月)及び冬季(12月~翌年2月)の6か月分提出すると、前年比のCO₂削減量に応じてポイントがたまります
 ・取り組み期間中の行動レポートの提出だけで、ポイントが1か月当たり250ポイント(最大1千500ポイント)ももらえます

行動レポート (CO₂削減コース)



行動レポート、チェックするだけだから私でも簡単だね

②環境行動コース(新設)

参加方法
 登録は不要。シールをポイント申請書に貼り、郵送(切手不要)または直接、地球温暖化対策担当へ。申請書は、区民活動センター、図書館などで配布しています
ポイントのため方
 ・廃食用油の回収拠点への持ち込みや環境イベントへの参加等でポイントシールがもらえます
 ☆環境イベントについては、6ページをご覧ください

「CO₂削減コース」参加なら、ポイント獲得のチャンスUP

成績上位者にポイント交付や表彰ポイント申請をした登録者のうち、成績上位60人の方に追加ポイントを交付予定。また、5位までの方を表彰します。

- 1位~5位 5千ポイント
- 6位~25位 3千ポイント
- 26位~60位 2千ポイント

抽選で賞品が当たります

ポイント申請を行い、CO₂排出量が前年より減った方には、抽選で賞品を差し上げます。

「1ツは無理じゃない」！ 昨年度エコポイント1位、中さんにお聞きしました

なかのエコポイントを集め始めて1年目で、1万6千ポイント以上獲得した中さん。エコライフのコツや、取り組みのなかで感じたことなどを伺いました。



▲南台在住の中さん

なかのエコポイントを集め始めたきっかけは、子どもの小学校のPTA活動で知りました。なかなかポイントが集まらず、電気やガスの使用量の削減を始めました。
 エコポイントを集めて大変だったことや良かったことを教えてください。

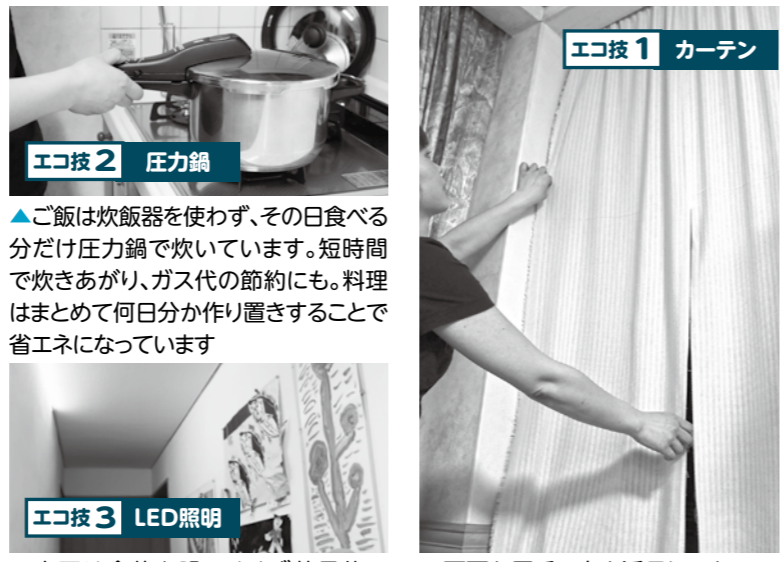
最初は、区役所から送られてくる書類をきちんと読んで、検針票を毎月保管するのに気を使いました。良かったことは、検針票を見て電気やガスの使い方をもっと工夫できないか考えるようになったことです。

1位になって、家族の反応は。子どもたちや夫は、もらったポイントの多さにびっくりしていました。私もこんなにポイントがもらえるなんて思わず、本当に驚きました。

暮らしの中で、エコのために気をつけていることは。夏はクーラーを使いますが、つ

中さんのお宅には、快適なエコライフを送る工夫がいくつも隠れていました。そんな技の一部をみなさんにもご紹介しましょう

エコ技紹介



エコ技1 カーテン

▲不要な厚手の布を活用してカーテンに。階段の前に取り付け、部屋の冷気や暖気を逃しません

エコ技2 圧力鍋

▲ご飯は炊飯器を使わず、その日食べる分だけ圧力鍋で炊いています。短時間で炊き上がり、ガス代の節約にも。料理はまとめて何日分作り置きすることで省エネになっています

エコ技3 LED照明

▲廊下は全体を明るくせず効果的にLED照明を利用しています。子どもの絵を飾ることで素敵な画廊に変身

けたり消したりすると余計に電力がかかるので、28度の設定でつけっぱなしです。エアコンフィルターは週1回掃除しています。冬は、コタツ以外の暖房器具は使っていない。鍋やオーブン料理の熱で、換気に気をつけながら部屋を暖めています。お風呂は、保温機能は利用せず、子どもたちにはゆるくなる前に入ってもらっています。

これから始めるみなさんに伝えたいことはありますか。
 「うーん。無理しないこと」かな。続けるのが大変になっちゃうので。

「これからも続けていきますか。そうですね。こんなにポイントがもらえることはもうないかもしれないけど、検針票を集めておくのが習慣になっているので、今後も続けようと思います(笑)。

エコライフって大変そう、というイメージとは違い、中さんのお話からは負いのない普通の生活を送っていることが伝わってきました。

「楽しく、無理なく」がエコライフの秘訣なのかもしれません。